

～トピックス～

1. NISAへの誘いと現NISA
2. 税務カレンダー（2023年10月、11月の税務）
3. おすすめ書籍のご紹介



経営者の名言シリーズ

素人だから飛躍できる

安藤百福（日清創業者）

※経営者100の言葉より引用

NISAへの誘いと現NISA

◆老後への早期の準備を

老後の生活を豊かにするには、健康、生きがい、まとまった資金が必要です。健康と生きがいは、運動や食事や趣味や人間関係などへとテーマが広がっていきますが、老後生活資金については、年金の外は若い時からの資産形成に拠らざるを得ません。

総務省の家計調査報告では、65歳以上の夫婦世帯・単身世帯の平均値として、消費支出に対し16.8%の収入不足となっている、と報告されています。この不足を補うに足る余裕資金の確保が不可欠です。

政府は預金だけではない資産形成として、投資をすることを勧めています。株式などの投資で出た利益を非課税とするNISAやiDeCoが代表例です。確かに、預金で持つよりも資産を増やせるのが投資の魅力です。預金と異なり元本が減る可能性はありますが、長い期間でやり方を工夫すれば大きな損失を出す可能性は減らせます。

◆NISAで1800万円の資産形成を

NISAとは、個人の投資による株式・投資信託等の配当・譲渡益等を非課税とする税制優遇制度で、今年の税制改正で大改造されました。

令和6年1月1日からの新NISAは、非課税期間が無期限となり、年120万円限度の安全性重視型の「つみた

て投資枠」と、年240万円限度の自己責任型の「成長投資枠」とになります。両枠併用は可です。

なお、無期限化に伴い、非課税保有限度額が、両投資枠全体で1800万円（成長投資枠のみでは1200万円）の制限が設けられました。最低このくらいの老後資金を長期的に蓄積しておきなさい、という政府メッセージのように見えます。

◆旧NISAと新NISAの併用

令和5年末までの現行NISAは新NISAとは別建てなので、令和5年12月31日までで打止めとなり、以後は5年、20年の非課税期間満了経過とともに旧NISAは消滅となり、順次課税口座にその時の時価額で移管されることとなります。

しかし、新NISAが出来たからと言って、旧NISAに不都合があったわけではありません。2023年中に旧NISAをはじめれば、生涯非課税で運用できる金額が増えることとなります。少しでも早く積立投資を始め、少しでも多くの非課税枠を確保することの意味では、新NISAを待たずに現NISAに挑戦すべきです。

2023年10月の税務

10月10日

●9月分源泉所得税・住民税の特別徴収税額の納付

10月16日

●特別農業所得者への予定納税基準額等の通知

10月31日

●8月決算法人の確定申告<法人税・消費税・地方消費

税・法人事業税・(法人事業所税)・法人住民税>

●2月、5月、8月、11月決算法人の3月ごとの期間短縮に係る確定申告<消費税・地方消費税>

●法人・個人事業者の1月ごとの期間短縮に係る確定申告<消費税・地方消費税>

●2月決算法人の中間申告<法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・法人住民税>(半期分)

●消費税の年税額が400万円超の2月、5月、11月決算法人の3月ごとの中間申告<消費税・地方消費税>

●消費税の年税額が4,800万円超の7月、8月決算法人を除く法人・個人事業者の1月ごとの中間申告(6月決算法人は2ヶ月分)<消費税・地方消費税>

○個人の道府県民税及び市町村民税の納付(第3期分)
(10月中において市町村の条例で定める日)

2023年11月の税務

11月10日

●10月分源泉所得税・住民税の特別徴収税額の納付

11月15日

●所得税の予定納税額の減額申請

11月30日

●所得税の予定納税額の納付(第2期分)

●特別農業所得者の所得税の予定納税額の納付

●9月決算法人の確定申告<法人税・消費税・地方消費

税・法人事業税・(法人事業所税)・法人住民税>

●3月、6月、9月、12月決算法人・個人事業者の3月ごとの期間短縮に係る確定申告<消費税・地方消費税>

●法人・個人事業者の1月ごとの期間短縮に係る確定申告<消費税・地方消費税>

●3月決算法人の中間申告<法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・法人住民税>(半期分)

●消費税の年税額が400万円超の3月、6月、12月決算法人・個人事業者の3月ごとの中間申告<消費税・地方消費税>

●消費税の年税額が4,800万円超の8月、9月決算法人を除く法人・個人事業者の1月ごとの中間申告(7月決算法人は2ヶ月分)<消費税・地方消費税>

○個人事業税の納付(第2期分)(11月中において都道府県の条例で定める日)

おすすめ書籍のご紹介

瞬時に「言語化できる人」が、 うまくいく



ジャンル	スキルアップ・キャリア	自己啓発・マインド
著者	荒木俊哉	
出版社	SBクリエイティブ	
定価	1,650円(税込)	出版日 2023年04月06日
評点	総合 3.8 ★★★★★ 革新性 3.5 ★★★★★ 明瞭性 4.0 ★★★★★ 応用性 4.0 ★★★★★	

言いたいことはあるけど、うまく言葉にできない——。それゆえに「会議が苦手」「発言の場が怖い」と悩むビジネスパーソンは少なくない。こうした悩み
の根源には「言語化力」が大きく関わっている。

本書は「なぜ言語化が大切なのか」「どうすれば言語化力を身に付けることができるか」という点に
フォーカスした「言語化力」のトレーニング本である。

著者は世界三大広告賞をはじめ国内外で多数の受賞
歴を誇る、電通トップのコピーライター・荒木俊哉氏
だ。そんな著者も、かつては人々の心に刺さるコ
ピーを生み出すことができない時期があったという。
しかしそれが一転するきっかけになったのは、「どう
言うか」ではなく「何を言うか」が重要だと気づき、
「言語化力」を磨くためのトレーニングを繰り返し実
践したことである。

「言語化力」はビジネスシーンにおける必須のスキル
である。本書では、A4一枚に思っていることを書
き出して、「それってどういうこと?」と深掘りして
いくオリジナルの「言語化カトレーニング」を紹介し
ている。

◆◆◆詳細が気になった方は、
「フライヤー」をご利用ください◆◆◆

書籍要約サービス「フライヤー」の
詳細・お申込みはこちら



株式会社 アビーナリーマネジメント
税理士法人 アビーナリーマネジメント
株式会社 アビーナリーネクスト



〒980-0811
仙台市青葉区一番町1-9-1
仙台トラストタワー7F
TEL: 022-225-5090
FAX: 022-225-5091
<https://abn-m.or.jp>